

英語を楽しく

No. 279

☆ ことわざ

ことわざは、何百年も言い継がれてきた人生の知恵や教訓を簡潔に表現した言葉です。英会話の中でも、ことわざは使われるので、知っておくことで会話が弾むきっかけになるかもしれません。

Even Homer sometimes nods.

nod (うなづく・会釈する)

「ホーマーでも居眠りすることがある。」(居眠りしながら書いたような間違いもある)ということ。日本では、「弘法も筆の誤り」ですね。

To err is human, to forgive divine.

divine (神の・予言する)

「過つは人の常、許すのは神の技」 だれでも間違いや失敗をするもの。英会話だって同じこと。言い間違いや言えなかったこと悔やむのでなく積極的にやりましょう。

Men make houses, women make homes.

「男は家を作り、女は家庭を作る。」こんなことわざは、おかしい。けしからん。と言わないでください。ことわざの真髄は「男女が協力することの大切さ」を言っているのですからね。{昔は男女の役割を果たすことで暮らし立てることが自然だったのですね}

Honesty is the best policy.

policy (政策・方針・知恵)

「正直は最良の方策」知っても知らずにしても、自分が悪いと反省し、したことを正直に言って謝れば、だれもその人を責めることをしない。ということですね。正直であることは正々堂々と生きることにつながりますね。

A watched pot never boils.



「お湯が沸くのを側で待っているとなかなか沸かない。」という気がしますね。でも、沸かせている間に、ちょっとテレビを見てみると、「あれ!もう沸いた!」という経験はありませんか?

楽しいことをしていると時間がすぐに過ぎるのに、聞きたくもない講演や会議に参加していると時間のながれがゆっくりしているように感じますね。

nod・divine・policyには諺に使われている以外の単語の意味を書いています。英会話でひょっとして使われるかもしれませんので。